●実務経験のある教員等による授業科目

ミュージシャン科

キーボードコース

	科目	1年	2年	必修の別	授業形式	実務経験の有無の別	実務経験授業の時数
全科共通科目	SHOW!音楽エンタテイメントゼミ	57	57	必修	講義	○	114
	デビュー・就職実務Ⅰ	73		必修	講義		－
	デビュー・就職実務Ⅱ		53	必修	講義		－
	著作権		25	必修	講義		－
	PC実習	50		必修	実習		－
	選択授業	34	34	必修	講義		－
	異文化研究	48		必修	講義		－
	イベント制作実習A	118	124	必修	実習	○	242
	イベント制作実習B	270	270	必修	実習	○	540
専門科目	DTM	38	38	必修	実技	○	76
	作曲音楽理論	38	38	必修	講義	○	76
	キーボードトレーニングⅠ	38		必修	実技	○	38
	キーボードートレーニングⅡ		38	必修	実技	○	38
	ピアノ・キーボード専攻実技Ⅰ	38		必修	実技	○	38
	ピアノ・キーボード専攻実技Ⅱ		38	必修	実技	○	38
	ピアノ・キーボード実技Ⅰ	36		必修	実技	○	36
	ピアノ・キーボード実技Ⅱ		36	必修	実技	○	36
	アンサンブルトレーニングⅠ	36		必修	実技	○	36
	アンサンブルトレーニングⅡ		36	必修	実技	○	36
	アンサンブル実習	34	34	必修	実習	○	68
	コミュニケーション実践	19	19	必修	講義		－
合計	総授業時間数	927					
合計	総授業時間数		840				合計
卒業時最少時間		1767					1412

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	SHOW!音楽エンタテイメントゼミ			実務授業の有無	○
担当講師	山本 雄太（コーディネーター）		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	1・2	年	総授業時間	57	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

授業概要	日々変化していく音楽・エンタテイメント分野に対し、実際に音楽・エンタテイメント業界企業で仕事をされている方々を毎回特別講師としてお呼びし、オムニバス形式で講義を行う。 講義後は各専攻の学科に対してワークショップなどを行う。 到達目標は、音楽・エンタテイメントに対して、学生が現在の個人的な趣味嗜好を超えた興味関心を持ち、多角的に音楽・エンタテイメントを理解することが出来るようになることである。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	イントロダクション／特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
2	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
3	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
4	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
5	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
6	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
7	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
8	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
9	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
10	後期開始前イントロダクション／特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
11	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
12	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
13	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
14	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
15	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
16	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
17	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
18	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
19	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出

教科書等	なし 授業形態／遠隔授業のみ実施
成績評価	課題レポート提出80%、授業態度および学習意欲20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	各回によって経歴が異なるが、各回ごとに音楽・エンタテイメント企業の講師である。 (2020年度例) エイベックス・マネジメント株式会社、コンサートプロモーターズ協会、AWA株式会社、株式会社コレオグラフィー　等

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	デビュー・就職実務Ⅰ			実務授業の有無	×
担当講師	早福 俊明		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	1	年	総授業時間	73	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

授業概要	通年授業展開、且つ社会人常識マナー検定対策、就職対策も含む 基本PPを使用しての授業展開、漢字の読み・カタカナ用語・都道府県等については宿題を課し、メール作成や社外文書の書き方、郵便の出し方などは実際に早福に送らせ、添削指導を行う。また、検定には出ないが消費税の計算や円高円安における海外旅行の影響（ここは後期）についても時間を割いて実施し、社会人常識を身に付ける。 検定は9月に実施し、合格率90．0%を目指す。後期対策授業は25コマを予定

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	動機付け、社会人としてのルールの基本指導、新潟県について
2	第1編3章 特別講師による講義・レポート提出
3	第1編1章、メールについて① 特別講師による講義・レポート提出
4	第1編3章、メール発信のフィードバック① 特別講師による講義・レポート提出
5	第1編3章、消費税について 特別講師による講義・レポート提出
6	第1編3章、名刺交換について 特別講師による講義・レポート提出
7	第2編3章、メールについて② 特別講師による講義・レポート提出
8	第2編3章、メール発信のフィードバック② 特別講師による講義・レポート提出
9	第2編3章、送付状の書き方・封筒の宛名書きについて① 特別講師による講義・レポート提出
10	第2編3章、送付状の書き方・封筒の宛名下記について② 特別講師による講義・レポート提出
11	第2編2章 特別講師による講義・レポート提出
12	第2編2章 特別講師による講義・レポート提出
13	第3編4章 特別講師による講義・レポート提出
14	社会人常識マナー検定対策、模擬試験・指導
15	手紙の出し方の復習・郵送、身だしなみ講座 特別講師による講義・レポート提出
16	郵送物のフィードバック、志望動機の書き方（将来の夢）について 特別講師による講義・レポート提出
17	志望動機のフィードバック 特別講師による講義・レポート提出
18	自己PRの書き方 特別講師による講義・レポート提出
19	履歴書の書き方① 特別講師による講義・レポート提出
20	履歴書の書き方② 特別講師による講義・レポート提出
21	履歴書の書き方③ 特別講師による講義・レポート提出
22	履歴書送付について、身だしなみ講座 特別講師による講義・レポート提出
23	送付履歴書のフィードバック、身だしなみ講座 特別講師による講義・レポート提出
24	模擬面接指導、身だしなみ講座 特別講師による講義・レポート提出
25	特別講師による講義・レポート提出
26	進路面談・指導
27	労働条件セミナー、生活設計、模擬面接・指導、身だしなみ講座 特別講師による講義・レポート提出

教科書等	社会人常識マナー検定テキスト2・3級 自作プリント 授業形態／対面授業と遠隔授業の併用実施
成績評価	課題レポート提出30%、各期末課題（試験）提出25%、検定結果25%、出席率10%、授業態度10% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	デビュー・就職実務Ⅱ			実務授業の有無	×
担当講師	田中 史歩 ・ 永島 麻耶 （コーディネーター）		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	2	年	総授業時間	53	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

授業概要	就職又はデビューに向けた実務授業。 目標を設定させ、履歴書の書き方、プロフィールの書き方、ビジネスマナー、リスクマネジメント、企業コンプライアンスなどについて学習する。 また、学生主体の自主イベントの企画制作も行いプロ活動につなげて行く。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	アーティスト志望：「マンダラートシート」の作成
	就職志望：Ⅰ【目標設定と計画、自覚】2年次初動での目標設定の改め、見直し～計画。「マンダラートシート」の作成
2	アーティスト志望：履歴書の効果的な書き方。志望動機編　書き出しとフィードバック
	就職志望：「マンダラートシート」フィードバック
3	アーティスト志望：履歴書の効果的な書き方。自己PR編　　書き出しとフィードバック
	就職志望：①【自己PRとは】テーマ：自分の見つめなおしと認知。書き出しとフィードバック
4	アーティスト志望：プロフィール制作方法の講義。
	就職志望：②【自己PRとは】テーマ：自分の見つめなおしと認知。書き出しとフィードバック
5	アーティスト志望：企画会議を行い、内容を考える。スタッフ人選決定　校内イベント制作に向けての動機付け・リーダー決め・イベント内容決め。
	就職志望：①【夢を志望動機に】志望動機の書き出しとフィードバック。
6	アーティスト志望：企画制作/練習/チェック
	就職志望：②【夢を志望動機に】志望動機の書き出しとフィードバック。
7	アーティスト志望：企画制作/練習/チェック
	就職志望：①【失敗と振返り】失敗の原因を振返り、プラスにする力を学習する。「自己失敗例の書き出し」とフィードバック
8	アーティスト志望：企画制作/練習/チェック
	就職志望：②【失敗と振返り】失敗の原因を振返り、プラスにする力を学習する。「自己失敗例の書き出し」とフィードバック
9	アーティスト志望：最終チェック/本番
	就職志望：①活動状況報告と個別フィードバック
10	アーティスト志望：校外イベント制作に向けての動機付け・リーダー決め・イベント内容決め。
	就職志望：【面接対策（印象）】
11	アーティスト志望：企画会議を行い、内容を考える。スタッフ人選決定
	就職志望：【レピュテーション（評価）・リスクマネジメント】
12	アーティスト志望：企画制作/練習/チェック
	就職志望：【自己世代を知る】Z世代、ミレニアル世代とされる自身の職場に置かれるポジショニング
13	アーティスト志望：企画制作/練習/チェック
	就職志望：②活動報告と個別フィードバック
14	アーティスト志望：企画制作/練習/チェック
	就職志望：①【コミュニケーション対策】社会人としてのコミュニケーション（社内編）
15	アーティスト志望：企画制作/練習/チェック
	就職志望：②【コミュニケーション対策】社会人としてのコミュニケーション（クライアント・ユーザー編）
16	アーティスト志望：企画制作/練習/チェック
	就職志望：③活動報告と個別フィードバック
17	アーティスト志望：企画制作/練習/チェック
	就職志望：①【世論・情勢・経済を読む】新聞記事等を参考にグループワーク。世の中に目を向ける
18	アーティスト志望：企画制作/ゲネプロ
	就職志望：②【世論・情勢・経済を読む】新聞記事等を参考にグループワーク。発表とフィードバック
19	アーティスト志望：最終チェック/本番
	就職志望：Ⅱ【目標設定と計画、自覚】「マンダラートシート」の返却と振返り。

教科書等	なし 授業形態／対面授業と遠隔授業の併用実施
成績評価	テスト成果70%、取り組み姿勢30% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	なし

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	著作権			実務授業の有無	×
担当講師	永島 麻耶		講義実施時期	前期	
			必修・選択	必修	
対象学年	2	年	総授業時間	25	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

授業概要	音楽・エンタテイメント業界で活躍するための著作権の知識の吸収と、著作権検定BASICの合格を目指す。 自作PPとテキストを使用しすることで理解度アップ目指す。且つ模擬問題の解説でより深く知識の吸収を目指す。最終時間は業界から特別講師招いて、身近な生活と著作権の権利の関係を知ってもらう。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	動機付け、DVD視＆解説
2	Ⅹ章・Ⅰ章 対策授業　PPを使用して重要点の理解度向上
3	Ⅱ章・Ⅲ章 対策授業　PPを使用して重要点の理解度向上
4	Ⅳ章・Ⅴ章 対策授業　PPを使用して重要点の理解度向上
5	Ⅵ章・Ⅶ章 対策授業　PPを使用して重要点の理解度向上
6	Ⅷ章・Ⅸ章 対策授業　PPを使用して重要点の理解度向上
7	模擬問題①②の実施及び解説
8	模擬問題③④の実施及び解説
9	模擬問題⑤の実施及び解説、特別講師による講義・レポート提出

教科書等	テキスト及びDVD（著作権情報センター借用） 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	模擬問題35%、検定結果35%、出席率20%、授業態度10% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	PC実習			実務授業の有無	×
担当講師	早福 俊明		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	1	年	総授業時間	50	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

授業概要	社会で使用且つ必要されているWord、Excelソフトを使いこなせる能力をテキストや問題集をこなすことで慣れさせ、技術を身に付ける。その確認としてそれぞれ検定の3級合格を目指す。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	Word対策動機付け テキストを使用して重点項目を実施
2	テキストを使用して重点項目を実施 練習問題①②
3	模擬試験①～③
4	模擬試験④～⑥
5	模擬試験⑦、サンプル問題
6	Excel対策動機付け テキストを使用して重点項目を実施
7	テキストを使用して重点項目を実施 練習問題①②
8	模擬試験①～③
9	模擬試験④～⑥
10	模擬試験⑦、サンプル問題

教科書等	テキスト・問題集（Word・Excel共に） 自作のプリント 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	検定結果70%、授業態度10%、出席率20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	選択授業			実務授業の有無	×
担当講師	山本 雄太（コーディネーター）		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	1・2	年	総授業時間	34	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

授業概要	本校では自身の専攻学科以外の科目を学べるよう「選択授業」を設定している。 科目数は毎年約30科目ほどである。 各学科の専攻の授業を中心に授業展開がなされ、学生が他専攻の授業を学ぶことによって、幅広い知識・技術を身につけ、自身の将来に生かしていくことを目的とする。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	前期イントロダクション　各授業開始※各科目によって異なる
2	各科目による
3	各科目による
4	各科目による
5	各科目による
6	各科目による
7	各科目による
8	各科目による
9	前期評価　各科目による
10	後期イントロダクション　各授業開始※各科目によって異なる
11	各科目による
12	各科目による
13	各科目による
14	各科目による
15	各科目による
16	各科目による
17	各科目による
18	各科目による
19	後期評価　各科目による

教科書等	※各科目による 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	※各科目によって異なる 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	異文化研究			実務授業の有無	×
担当講師	早福 俊明		講義実施時期	後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	1	年	総授業時間	48	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

授業概要	音楽やエンタメを仕事にしていくにあたり、広い視野を持つことが非常に重要である。 海外の異文化研究を行い、海外の文化等を学ぶことで、自身の視野を広げ、プロデビュー・プロ活動・専門職就職に活かしていく。またパワーポイントでプレゼンを行うことで発表力・企画力を身に付ける。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	イントロダクション　チーム分け　研究国決定
2	研究①　PP作成
3	研究②　PP作成
4	研究③　PP作成
5	各チーム研究成果発表・自己評価・他己評価

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	成果発表内容60%、取り組み姿勢20%、出席率20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	イベント制作実習A			実務授業の有無	○
担当講師	山本 雄太（コーディネーター）		講義実施時期	前期	
			必修・選択	必修	
対象学年	1	年	総授業時間	118	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

授業概要	前期に学んだ集大成として、野外フェスを企画・制作・運営する。 アーティスト系学科は演者として、スタッフ系学科を演者を支えるスタッフとしてそれぞれの学科の専攻ごとに制作を行う。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	イントロダクション　各専攻ステージ制作
2	各専攻ステージ制作
3	各専攻ステージ制作
4	各専攻ステージ制作
5	各専攻ステージ制作
6	各専攻ステージ制作
7	各専攻ステージ制作
8	各専攻ステージ制作
9	各専攻ステージ制作
10	各専攻ステージ制作
11	各専攻ステージ制作
12	各専攻ステージ制作
13	各専攻ステージ制作
14	各専攻ステージ制作（会場仕込み・サウンドチェック・場当たり　等）
15	本番日①（リハーサル・ゲネプロ・本番）
16	本番日②（リハーサル・ゲネプロ・本番）
17	フィードバック・反省会

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	作品成果60%、制作への貢献度20%、取り組み姿勢20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	各企業・団体と連携した運営体制となっている。 音響・照明系企業「サウンドエイト」「新潟照明技研」 映像系企業「MAD PRODUCTION」 ダンス系団体「SUGA DANCE INNOVATION」 等

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	イベント制作実習A			実務授業の有無	○
担当講師	山本 雄太（コーディネーター）		講義実施時期	前期	
			必修・選択	必修	
対象学年	2	年	総授業時間	124	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

授業概要	前期に学んだ集大成として、野外フェスを企画・制作・運営する。 アーティスト系学科は演者として、スタッフ系学科を演者を支えるスタッフとしてそれぞれの学科の専攻ごとに制作を行う。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	イントロダクション　各専攻ステージ制作
2	各専攻ステージ制作
3	各専攻ステージ制作
4	各専攻ステージ制作
5	各専攻ステージ制作
6	各専攻ステージ制作
7	各専攻ステージ制作
8	各専攻ステージ制作
9	各専攻ステージ制作
10	各専攻ステージ制作
11	各専攻ステージ制作
12	各専攻ステージ制作
13	各専攻ステージ制作
14	各専攻ステージ制作（会場仕込み・サウンドチェック・場当たり　等）
15	本番日①（リハーサル・ゲネプロ・本番）
16	本番日②（リハーサル・ゲネプロ・本番）
17	フィードバック・反省会

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	作品成果60%、制作への貢献度20%、取り組み姿勢20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	各企業・団体と連携した運営体制となっている。 音響・照明系企業「サウンドエイト」「新潟照明技研」 映像系企業「MAD PRODUCTION」 ダンス系団体「SUGA DANCE INNOVATION」 等

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	イベント制作実習B			実務授業の有無	○
担当講師	山本 雄太（コーディネーター）		講義実施時期	後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	1	年	総授業時間	270	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

授業概要	後期に学んだ集大成として、ホールコンサートを企画・制作・運営する。 アーティスト系学科は演者として、スタッフ系学科を演者を支えるスタッフとしてそれぞれの学科の専攻ごとに制作を行う。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	イントロダクション　各専攻ステージ制作
2	各専攻ステージ制作
3	各専攻ステージ制作
4	各専攻ステージ制作
5	各専攻ステージ制作
6	各専攻ステージ制作
7	各専攻ステージ制作
8	各専攻ステージ制作
9	各専攻ステージ制作
10	各専攻ステージ制作
11	各専攻ステージ制作
12	各専攻ステージ制作
13	各専攻ステージ制作
14	各専攻ステージ制作（仮会場リハーサル①）
15	各専攻ステージ制作
16	各専攻ステージ制作
17	各専攻ステージ制作
18	各専攻ステージ制作
19	各専攻ステージ制作
20	各専攻ステージ制作（仮会場リハーサル②）
21	各専攻ステージ制作
22	各専攻ステージ制作
23	各専攻ステージ制作
24	各専攻ステージ制作
25	各専攻ステージ制作
26	各専攻ステージ制作
27	各専攻ステージ制作
28	各専攻ステージ制作（新潟市民プラザリハーサル①）
29	各専攻ステージ制作
30	各専攻ステージ制作
31	各専攻ステージ制作
32	各専攻ステージ制作
33	各専攻ステージ制作（新潟市民プラザリハーサル②）
34	各専攻ステージ制作（新潟市民プラザリハーサル③）
35	各専攻ステージ制作
36	各専攻ステージ制作
37	各専攻ステージ制作
38	各専攻ステージ制作
39	各専攻ステージ制作（会場仕込み・サウンドチェック・場当たり　等）
40	各専攻ステージ制作（リハーサル・ゲネプロ）
41	各専攻ステージ制作（本番）
42	フィードバック・反省会

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	作品成果60%、制作への貢献度20%、取り組み姿勢20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	各企業・団体と連携した運営体制となっている。 音響・照明系企業「サウンドエイト」「新潟照明技研」 映像系企業「MAD PRODUCTION」 ダンス系団体「SUGA DANCE INNOVATION」　等

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	イベント制作実習B			実務授業の有無	○
担当講師	山本 雄太（コーディネーター）		講義実施時期	後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	2	年	総授業時間	270	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

授業概要	後期に学んだ集大成として、ホールコンサートを企画・制作・運営する。 アーティスト系学科は演者として、スタッフ系学科を演者を支えるスタッフとしてそれぞれの学科の専攻ごとに制作を行う。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	イントロダクション　各専攻ステージ制作
2	各専攻ステージ制作
3	各専攻ステージ制作
4	各専攻ステージ制作
5	各専攻ステージ制作
6	各専攻ステージ制作
7	各専攻ステージ制作
8	各専攻ステージ制作
9	各専攻ステージ制作
10	各専攻ステージ制作
11	各専攻ステージ制作
12	各専攻ステージ制作
13	各専攻ステージ制作
14	各専攻ステージ制作（仮会場リハーサル①）
15	各専攻ステージ制作
16	各専攻ステージ制作
17	各専攻ステージ制作
18	各専攻ステージ制作
19	各専攻ステージ制作
20	各専攻ステージ制作（仮会場リハーサル②）
21	各専攻ステージ制作
22	各専攻ステージ制作
23	各専攻ステージ制作
24	各専攻ステージ制作
25	各専攻ステージ制作
26	各専攻ステージ制作
27	各専攻ステージ制作
28	各専攻ステージ制作（新潟市民プラザリハーサル①）
29	各専攻ステージ制作
30	各専攻ステージ制作
31	各専攻ステージ制作
32	各専攻ステージ制作
33	各専攻ステージ制作（新潟市民プラザリハーサル②）
34	各専攻ステージ制作（新潟市民プラザリハーサル③）
35	各専攻ステージ制作
36	各専攻ステージ制作
37	各専攻ステージ制作
38	各専攻ステージ制作
39	各専攻ステージ制作（会場仕込み・サウンドチェック・場当たり　等）
40	各専攻ステージ制作（リハーサル・ゲネプロ）
41	各専攻ステージ制作（本番）
42	フィードバック・反省会

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	作品成果60%、制作への貢献度20%、取り組み姿勢20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	各企業・団体と連携した運営体制となっている。 音響・照明系企業「サウンドエイト」「新潟照明技研」 映像系企業「MAD PRODUCTION」 ダンス系団体「SUGA DANCE INNOVATION」　等

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	DTM			実務授業の有無	○
担当講師	山﨑　亮		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	1・2	年	総授業時間	38	時間
対象学科	ミュージシャン科		対象コース	全コース	

授業概要	譜面（マスタリズム/リードシート）を用いた演奏のアプローチ、バンド演奏時に必要な知識・技術を習得する。 楽曲中での演奏パートの役割を理解し、パートアレンジのアプローチを学ぶ。 オリジナル曲でのバンドアレンジの進め方を習得する。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	動機づけ　授業の趣旨　バンドアンサンブルについての必要な知識　スタジオリハーサルの進め方
2	課題曲①　譜面の読み方　パート確認
3	課題曲①　アンサンブルの音作り　リハーサルマークを用いた演奏
4	課題曲①　ダイナミクスやキメを意識した演奏
5	課題曲①　まとめ　簡易レコーディング
6	課題曲②　シーケンスを使った演奏　パート確認
7	課題曲②　シーケンスを使った演奏　バンド演奏
8	課題曲②　シーケンスを使った演奏　バンド演奏　簡易レコーディング
9	課題曲③　セッション系楽曲の演奏方法
10	課題曲③　セッション系楽曲　簡易レコーディング　前期まとめ
11	課題曲④（アップテンポ）　オリジナルアレンジのアプローチ　パート確認
12	課題曲④（アップテンポ）　オリジナルアレンジのバンド演奏
13	課題曲④（アップテンポ）　オリジナルアレンジのバンド演奏　簡易レコーディング
14	課題曲⑤（ミドルテンポ）　オリジナルアレンジのアプローチ　パート確認
15	課題曲⑤（ミドルテンポ）　オリジナルアレンジのバンド演奏
16	課題曲⑤（ミドルテンポ）　オリジナルアレンジのバンド演奏　簡易レコーディング
17	課題曲⑥（スローテンポ）　オリジナルアレンジのアプローチ　パート確認
18	課題曲⑥（スローテンポ）　オリジナルアレンジのバンド演奏
19	課題曲⑥（スローテンポ）　オリジナルアレンジのバンド演奏　簡易レコーディング　後期まとめ

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	課題曲のレコーディング音源50%、授業態度および学習意欲50% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	東京・新潟を拠点に作曲・編曲家として活動中。 ギター・ベースのレコーディング、ドラムス・シンセ等のプログラミングを担当。

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	作曲音楽理論			実務授業の有無	○
担当講師	中野　和音		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	1	年	総授業時間	38	時間
対象学科	ミュージシャン科		対象コース	キーボードコース	

授業概要	作曲・編曲に必要なハーモニー・スケールの基礎を習得し、メロディーやアレンジのアプローチを学ぶ。 音楽の構造を理解することにより既存曲のアナライズ等、音楽研究が出来るようになり楽曲制作のクオリティを向上させる。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	音楽理論とは何か　音楽理論を学ぶ必要性　授業の趣旨
2	メジャースケールとキー　インターバル（音の距離）
3	インターバル確認　基本コードの構造（3和音）
4	3和音の確認　基本コードの構造（4和音）
5	4和音の確認　コードの構造（応用）
6	コードの構造確認　コードの転回
7	キーと調号　ダイアトニックコード
8	ダイアトニックコードとコードスケール　テンションノートとアボイドノート
9	ダイアトニックコードの機能とコード進行　ドミナントモーション　ケーデンス／前期評価課題　まとめ
10	前期の確認
11	セカンダリードミナント
12	セカンダリードミナントを用いたメロディーのアプローチ
13	セカンダリードミナントを用いたコードアレンジ
14	マイナーキー　ナチュラルマイナースケールとダイアトニックコード
15	ハーモニックマイナー・メロディックマイナーのスケールとダイアトニックコード
16	マイナーキーを用いた楽曲制作練習
17	モーダルインターチェンジ
18	モーダルインターチェンジを用いた楽曲制作練習
19	後期評価課題　まとめ

教科書等	なし 授業形態／対面授業と遠隔授業の併用実施
成績評価	期末課題50%、授業態度および学習意欲50% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	ピアノ＆ヴォーカルユニット「Cacis」のピアニスト・作曲家として新潟県を中心に15年活動中。

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	キーボードトレーニングⅠ			実務授業の有無	○
担当講師	斉藤　伸宜		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	1	年	総授業時間	38	時間
対象学科	ミュージシャン科		対象コース	キーボードコース	

授業概要	コード理論、コードトレーニング、コードによるアレンジやアドリブ演奏等を総合的に学ぶ。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	ヒアリング・スキルテスト。課題曲の選曲。
2	音程（コード理論）。コードトレーニング。課題曲（コード弾き）
3	音程（コード理論）。コードトレーニング。課題曲（コード弾き）
4	トライアド・コードトレーニング。課題曲（コード弾き）
5	セブンス・コードトレーニング。課題曲（コード弾き）
6	ダイアトニック・コードトレーニング。課題曲（コード弾き）
7	テンション・コードトレーニング。課題曲（コード弾き）
8	テンション・コードトレーニング。課題曲（コード弾き）②
9	前期まとめ。課題曲演奏試検
10	コードスケール・コードトレーニング。課題曲（コード弾き）
11	コードスケール・コードトレーニング。課題曲（コード弾き）②
12	コード進行・コードトレーニング。課題曲（コード弾き）
13	コード進行・コードトレーニング。課題曲（コード弾き）②
14	アレンジ・コードトレーニング。課題曲（コード弾き）
15	アレンジ・コードトレーニング。課題曲（コード弾き）②
16	アドリブ・コードトレーニング。課題曲（コード弾き）
17	アドリブ・コードトレーニング。課題曲（コード弾き）②
18	アドリブ・コードトレーニング。課題曲（コード弾き）③
19	後期まとめ。課題曲演奏試検。

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	課題披露60%、授業態度および学習意欲40% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。

実務経験教員の経歴	新潟県内大手ミュージックスクールにて、ピアノ講師歴13年。 ブライダルでの演奏や、ライヴ活動歴15年。

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	キーボードトレーニングⅡ			実務授業の有無	○
担当講師	斉藤　伸宜		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	2	年	総授業時間	38	時間
対象学科	ミュージシャン科		対象コース	キーボードコース	

授業概要	コード理論、コードトレーニング、コードによるアレンジやアドリブ演奏等を総合的に学ぶ。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	ヒアリング・スキルテスト。課題曲の選曲。
2	音程（コード理論）。コードトレーニング。課題曲（コード弾き）
3	音程（コード理論）。コードトレーニング。課題曲（コード弾き）
4	トライアド・コードトレーニング。課題曲（コード弾き）
5	セブンス・コードトレーニング。課題曲（コード弾き）
6	ダイアトニック・コードトレーニング。課題曲（コード弾き）
7	テンション・コードトレーニング。課題曲（コード弾き）
8	テンション・コードトレーニング。課題曲（コード弾き）②
9	前期まとめ。課題曲演奏試検
10	コードスケール・コードトレーニング。課題曲（コード弾き）
11	コードスケール・コードトレーニング。課題曲（コード弾き）②
12	コード進行・コードトレーニング。課題曲（コード弾き）
13	コード進行・コードトレーニング。課題曲（コード弾き）②
14	アレンジ・コードトレーニング。課題曲（コード弾き）
15	アレンジ・コードトレーニング。課題曲（コード弾き）②
16	アドリブ・コードトレーニング。課題曲（コード弾き）
17	アドリブ・コードトレーニング。課題曲（コード弾き）②
18	アドリブ・コードトレーニング。課題曲（コード弾き）③
19	後期まとめ。課題曲演奏試検。

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	課題披露60%、授業態度および学習意欲40% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。

実務経験教員の経歴	新潟県内大手ミュージックスクールにて、ピアノ講師歴13年。 ブライダルでの演奏や、ライヴ活動歴15年。

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	ピアノ・キーボード専攻実技Ⅰ			実務授業の有無	○
担当講師	塩田美月		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	1	年	総授業時間	38	時間
対象学科	ミュージシャン科		対象コース	キーボードコース	

授業概要	ピアノ演奏の基礎となるトレーニングを行い、バンドアンサンブルにおけるキーボードパートの演奏技法の習得や、シンセサイザーの音作り、採譜を学ぶ。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	イントロダクション（自己紹介・動機付け） スキルチェック、ピアノ基礎トレーニング、課題曲①選定→キーボードパートの聴き取り、譜面起こし
2	ピアノ基礎トレーニング 課題曲①譜面起こし
3	ピアノ基礎トレーニング 課題曲①を実際に弾いてみる
4	ピアノ基礎トレーニング 課題曲①キーボードパートの音作り→設定した音色で音源に合わせて練習
5	ピアノ基礎トレーニング 課題曲①テスト→フィードバック、課題曲②選定→キーボードパートの聞き取り、譜面起こし
6	ピアノ基礎トレーニング 課題曲②譜面起こし
7	ピアノ基礎トレーニング 課題曲②を実際に弾いてみる
8	ピアノ基礎トレーニング 課題曲②キーボードパートの音作り→設定した音色で課題曲練習
9	課題曲②テスト→フィードバック、前期まとめ
10	イントロダクション（動機付け、後期目標設定） ピアノ基礎トレーニング、バンド演奏におけるキーボードのフレーズ研究
11	ピアノ基礎トレーニング 課題曲③（キーボードなしの楽曲）選定→自分でキーボードのフレーズを考案→譜面起こし
12	ピアノ基礎トレーニング 課題曲③自分でキーボードのフレーズを考える→譜面起こし
13	ピアノ基礎トレーニング 課題曲③キーボードパートの音作り→設定した音色で音源に合わせて練習
14	ピアノ基礎トレーニング 課題曲③テスト→フィードバック、課題曲④（キーボードなしの楽曲）選定→自分でキーボードパートのフレーズを考案→譜面起こし
15	ピアノ基礎トレーニング 課題曲④自分でキーボードのフレーズを考える→譜面起こし
16	ピアノ基礎トレーニング 課題曲④キーボードパートの音作り→設定した音色で音源に合わせて練習
17	ピアノ基礎トレーニング 課題曲④音源に合わせて練習
18	課題曲④テスト→フィードバック、後期まとめ

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	出席率20%、授業態度および学習意欲40%、課題テスト40% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	幼少期～現在までYAMAHAにてピアノ(クラシック)を習う。 国際音楽・ダンスエンタテイメント専門学校　ヴォーカル科ヴォーカル＆楽器(キーボード)コース　卒業。 新潟で活動しているバンド「Chic Sick」にてキーボード＆コーラスを担当。

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	ピアノ・キーボード専攻実技Ⅱ			実務授業の有無	○
担当講師	塩田美月		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	2	年	総授業時間	38	時間
対象学科	ミュージシャン科		対象コース	キーボードコース	

授業概要	ピアノ演奏の基礎となるトレーニングを行い、バンドアンサンブルにおけるキーボードパートの演奏技法の習得や、シンセサイザーの音作り、採譜を学ぶ。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	イントロダクション（自己紹介・動機付け） スキルチェック、ピアノ基礎トレーニング、課題曲①選定→キーボードパートの聴き取り、譜面起こし
2	ピアノ基礎トレーニング 課題曲①譜面起こし
3	ピアノ基礎トレーニング 課題曲①を実際に弾いてみる
4	ピアノ基礎トレーニング 課題曲①キーボードパートの音作り→設定した音色で音源に合わせて練習
5	ピアノ基礎トレーニング 課題曲①テスト→フィードバック、課題曲②選定→キーボードパートの聞き取り、譜面起こし
6	ピアノ基礎トレーニング 課題曲②譜面起こし
7	ピアノ基礎トレーニング 課題曲②を実際に弾いてみる
8	ピアノ基礎トレーニング 課題曲②キーボードパートの音作り→設定した音色で課題曲練習
9	課題曲②テスト→フィードバック、前期まとめ
10	イントロダクション（動機付け、後期目標設定） ピアノ基礎トレーニング、バンド演奏におけるキーボードのフレーズ研究
11	ピアノ基礎トレーニング 課題曲③（キーボードなしの楽曲）選定→自分でキーボードのフレーズを考案→譜面起こし
12	ピアノ基礎トレーニング 課題曲③自分でキーボードのフレーズを考える→譜面起こし
13	ピアノ基礎トレーニング 課題曲③キーボードパートの音作り→設定した音色で音源に合わせて練習
14	ピアノ基礎トレーニング 課題曲③テスト→フィードバック、課題曲④（キーボードなしの楽曲）選定→自分でキーボードパートのフレーズを考案→譜面起こし
15	ピアノ基礎トレーニング 課題曲④自分でキーボードのフレーズを考える→譜面起こし
16	ピアノ基礎トレーニング 課題曲④キーボードパートの音作り→設定した音色で音源に合わせて練習
17	ピアノ基礎トレーニング 課題曲④音源に合わせて練習
18	課題曲④テスト→フィードバック、後期まとめ

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	出席率20%、授業態度および学習意欲40%、課題テスト40% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	幼少期～現在までYAMAHAにてピアノ(クラシック)を習う。 国際音楽・ダンスエンタテイメント専門学校　ヴォーカル科ヴォーカル＆楽器(キーボード)コース　卒業。 新潟で活動しているバンド「Chic Sick」にてキーボード＆コーラスを担当。

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	キーボード実技Ⅰ			実務授業の有無	○
担当講師	斉藤　伸宜		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	1	年	総授業時間	36	時間
対象学科	ミュージシャン科		対象コース	キーボードコース	

授業概要	楽典による基礎知識および理論。 読譜力や実践のためのトレーニングと実技を学ぶ。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	ヒアリング・スキルテスト・ピアノトレーニング・課題曲の選曲。
2	譜表と音名・ピアノトレーニング、課題曲。
3	音符と休符・初見・ピアノトレーニング・課題曲
4	リズムと拍子・聴音ピアノトレーニング・課題曲
5	音階・初見・ピアノトレーニング・課題曲
6	和音・聴音・ピアノトレーニング・課題曲
7	早さ強さに関する表示法・初見・ピアノトレーニング・課題曲
8	曲想、奏法に関する表示法・聴音ピアノトレーニング・課題曲
9	前期まとめ・課題曲演奏試検。
10	初見・聴音・ピアノトレーニング・課題曲1
11	初見・聴音・ピアノトレーニング・課題曲2
12	初見・聴音・ピアノトレーニング・課題曲3
13	初見・聴音・ピアノトレーニング・課題曲4
14	初見・聴音・ピアノトレーニング・課題曲5
15	初見・聴音・ピアノトレーニング・課題曲6
16	初見・聴音・ピアノトレーニング・課題曲7
17	初見・聴音・ピアノトレーニング・課題曲8
18	後期まとめ。課題曲演奏試検

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施

成績評価	期末テスト結果80%、授業態度および学習意欲20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	新潟県内大手ミュージックスクールにて、ピアノ講師歴13年。 ブライダルでの演奏や、ライヴ活動歴15年。

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	キーボード実技Ⅱ			実務授業の有無	○
担当講師	斉藤　伸宜		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	2	年	総授業時間	36	時間
対象学科	ミュージシャン科		対象コース	キーボードコース	

授業概要	楽典による基礎知識および理論。 読譜力や実践のためのトレーニングと実技を学ぶ。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	ヒアリング・スキルテスト・ピアノトレーニング・課題曲の選曲。
2	譜表と音名・ピアノトレーニング、課題曲。
3	音符と休符・初見・ピアノトレーニング・課題曲
4	リズムと拍子・聴音ピアノトレーニング・課題曲
5	音階・初見・ピアノトレーニング・課題曲
6	和音・聴音・ピアノトレーニング・課題曲
7	早さ強さに関する表示法・初見・ピアノトレーニング・課題曲
8	曲想、奏法に関する表示法・聴音ピアノトレーニング・課題曲
9	前期まとめ・課題曲演奏試検。
10	初見・聴音・ピアノトレーニング・課題曲1
11	初見・聴音・ピアノトレーニング・課題曲2
12	初見・聴音・ピアノトレーニング・課題曲3
13	初見・聴音・ピアノトレーニング・課題曲4
14	初見・聴音・ピアノトレーニング・課題曲5
15	初見・聴音・ピアノトレーニング・課題曲6
16	初見・聴音・ピアノトレーニング・課題曲7
17	初見・聴音・ピアノトレーニング・課題曲8
18	後期まとめ。課題曲演奏試検

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施

成績評価	期末テスト結果80%、授業態度および学習意欲20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	新潟県内大手ミュージックスクールにて、ピアノ講師歴13年。 ブライダルでの演奏や、ライヴ活動歴15年。

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	アンサンブルトレーニングⅠ			実務授業の有無	○
担当講師	真山　亮		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	1	年	総授業時間	36	時間
対象学科	ミュージシャン科		対象コース	ミュージシャン＆作曲コース・バンドミュージシャンコース	

授業概要	実践でのトレーニング。専攻授業の実践や応用、読譜力、専攻楽器以外の知識習得し、バンド演奏に必要な音楽的知識を総合的に学ぶ内容

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	課題曲アンサンブル。8ビート　メジャー/マイナーキー、ミドル/アップテンポ曲の演奏
2	課題曲アンサンブル。8ビート　メジャー/マイナーキー、ミドル/アップテンポ曲の演奏
3	課題曲アンサンブル。8ビート　メジャー/マイナーキー、ミドル/アップテンポ曲の演奏
4	課題曲アンサンブル。8ビート　メジャー/マイナーキー、ミドル/アップテンポ曲の演奏
5	課題曲アンサンブル。8ビート　メジャー/マイナーキー、ミドル/アップテンポ曲の演奏
6	課題曲アンサンブル。シャッフルビート　メジャー/マイナーキー、ミドル/アップテンポ曲の演奏
7	課題曲アンサンブル。シャッフルビート　メジャー/マイナーキー、ミドル/アップテンポ曲の演奏
8	課題曲アンサンブル。シャッフルビート　メジャー/マイナーキー、ミドル/アップテンポ曲の演奏
9	前期試験。これまでの課題曲から選曲、演奏
10	後期開始　課題曲アンサンブル。シャッフルビート　メジャー/マイナーキー、ミドル/アップテンポ曲の演奏
11	課題曲アンサンブル。シャッフルビート　メジャー/マイナーキー、ミドル/アップテンポ曲の演奏
12	課題曲アンサンブル。16ビート　メジャー/マイナーキー曲の演奏
13	課題曲アンサンブル。17ビート　メジャー/マイナーキー曲の演奏
14	課題曲アンサンブル。18ビート　メジャー/マイナーキー曲の演奏
15	課題曲アンサンブル。19ビート　メジャー/マイナーキー曲の演奏
16	課題曲アンサンブル。ハーフシャッフルビート曲の演奏
17	課題曲アンサンブル。ハーフシャッフルビート曲の演奏
18	課題曲アンサンブル。ハーフシャッフルビート曲の演奏
19	後期試験。これまでの課題曲から選曲、演奏

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	課題レポート提出80%、授業態度および学習意欲20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	講師歴15年。大手音楽教室資格取得

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	アンサンブルトレーニングⅡ			実務授業の有無	○
担当講師	真山　亮		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	2	年	総授業時間	36	時間
対象学科	ミュージシャン科		対象コース	ミュージシャン＆作曲コース・バンドミュージシャンコース	

授業概要	実践でのトレーニング。専攻授業の実践や応用、読譜力、専攻楽器以外の知識習得し、バンド演奏に必要な音楽的知識を総合的に学ぶ内容

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	課題曲アンサンブル。8ビート　メジャー/マイナーキー、ミドル/アップテンポ曲の演奏
2	課題曲アンサンブル。8ビート　メジャー/マイナーキー、ミドル/アップテンポ曲の演奏
3	課題曲アンサンブル。8ビート　メジャー/マイナーキー、ミドル/アップテンポ曲の演奏
4	課題曲アンサンブル。8ビート　メジャー/マイナーキー、ミドル/アップテンポ曲の演奏
5	課題曲アンサンブル。8ビート　メジャー/マイナーキー、ミドル/アップテンポ曲の演奏
6	課題曲アンサンブル。シャッフルビート　メジャー/マイナーキー、ミドル/アップテンポ曲の演奏
7	課題曲アンサンブル。シャッフルビート　メジャー/マイナーキー、ミドル/アップテンポ曲の演奏
8	課題曲アンサンブル。シャッフルビート　メジャー/マイナーキー、ミドル/アップテンポ曲の演奏
9	前期試験。これまでの課題曲から選曲、演奏
10	後期開始　課題曲アンサンブル。シャッフルビート　メジャー/マイナーキー、ミドル/アップテンポ曲の演奏
11	課題曲アンサンブル。シャッフルビート　メジャー/マイナーキー、ミドル/アップテンポ曲の演奏
12	課題曲アンサンブル。16ビート　メジャー/マイナーキー曲の演奏
13	課題曲アンサンブル。17ビート　メジャー/マイナーキー曲の演奏
14	課題曲アンサンブル。18ビート　メジャー/マイナーキー曲の演奏
15	課題曲アンサンブル。19ビート　メジャー/マイナーキー曲の演奏
16	課題曲アンサンブル。ハーフシャッフルビート曲の演奏
17	課題曲アンサンブル。ハーフシャッフルビート曲の演奏
18	課題曲アンサンブル。ハーフシャッフルビート曲の演奏
19	後期試験。これまでの課題曲から選曲、演奏

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	課題レポート提出80%、授業態度および学習意欲20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	講師歴15年。大手音楽教室資格取得

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	アンサンブル実習			実務授業の有無	○
担当講師	梅川 洸平		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	1・2	年	総授業時間	34	時間
対象学科	ミュージシャン科		対象コース	全コース	

授業概要	アンサンブルを通じて、バンドでのリズム・メロディ・ハーモニーのアレンジを総合的に学ぶ。課題曲を演奏したり、課題曲をアレンジしたりして楽曲への理解を深め、アレンジも行えるように指導を行う。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	イントロダクション。マスタリズム・楽譜とは何か。課題曲①（ワンコーラス）
2	課題曲①
3	課題曲②
4	課題曲②
5	課題曲③
6	課題曲③
7	前期末課題曲④
8	前期末課題曲④
9	前期末課題曲テスト
10	課題曲⑤
11	課題曲⑤
12	課題曲⑥
13	課題曲⑥
14	課題曲⑦
15	課題曲⑦
16	課題曲⑦
17	後期末課題曲④
18	後期末課題曲④
19	後期末課題曲テスト

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	テスト成果70%、取り組み姿勢30% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	ギターインストラクター歴 12年 レコーディング・イベント等での演奏や、ホテル・飲食店等での演奏も行う。

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	コミュニケーション実践			実務授業の有無	×
担当講師	梅川 洸平		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	1・2	年	総授業時間	19	時間
対象学科	ミュージシャン科		対象コース	全コース	

授業概要	前期・後期でのイベント制作にあたっての企画会議や、作品制作を行う。 全員でコミュニケーションを綿密に取り、制作に取り組む。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	ライヴ・イベント企画などの実施・企画、作品の進行状況などのディスカッション。
2	ライヴ・イベント企画などの実施・企画、作品の進行状況などのディスカッション。
3	ライヴ・イベント企画などの実施・企画、作品の進行状況などのディスカッション。
4	ライヴ・イベント企画などの実施・企画、作品の進行状況などのディスカッション。
5	ライヴ・イベント企画などの実施・企画、作品の進行状況などのディスカッション。
6	ライヴ・イベント企画などの実施・企画、作品の進行状況などのディスカッション。
7	ライヴ・イベント企画などの実施・企画、作品の進行状況などのディスカッション。
8	ライヴ・イベント企画などの実施・企画、作品の進行状況などのディスカッション。
9	ライヴ・イベント企画などの実施・企画、作品の進行状況などのディスカッション。
10	ライヴ・イベント企画などの実施・企画、作品の進行状況などのディスカッション。
11	ライヴ・イベント企画などの実施・企画、作品の進行状況などのディスカッション。
12	ライヴ・イベント企画などの実施・企画、作品の進行状況などのディスカッション。
13	ライヴ・イベント企画などの実施・企画、作品の進行状況などのディスカッション。
14	ライヴ・イベント企画などの実施・企画、作品の進行状況などのディスカッション。
15	ライヴ・イベント企画などの実施・企画、作品の進行状況などのディスカッション。
16	ライヴ・イベント企画などの実施・企画、作品の進行状況などのディスカッション。
17	ライヴ・イベント企画などの実施・企画、作品の進行状況などのディスカッション。
18	ライヴ・イベント企画などの実施・企画、作品の進行状況などのディスカッション。
19	ライヴ・イベント企画などの実施・企画、作品の進行状況などのディスカッション。

教科書等	なし 授業形態／対面授業と遠隔授業の併用実施
成績評価	報告書の提出80%、実践および活動意欲20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	